

本教材は、指示書をみながら生徒が自分のベースで表計算(Excel 又は Google スプレッドシート)の使い方を学習するものです。

1. 授業の進め方などについて

- ・学習時間は、6 時間を想定しています。
- ・授業開始時には、生徒のアクセスできる場所から作業用のファイルを生徒の個人フォルダーなどにコピーすることを想定しています。
- ・指示書については、pdf を印刷して各自が利用できる状態にするか、オンライン上でアクセスできるように準備する必要があります。(同一画面上で、指示書の参集と作業は大変なので、印刷した冊子として配付することをお勧めします。)
- ・練習シートが 2 つ、課題シートが 11 ありますが、練習シートについては、教員が説明しながらやった方がいいかと思います。
- ・Excel と Google スプレッドシートのハイブリッド教材になっています。
- 指示書ではグラフ作成のところだけ、両方の記述を乗せています。
- 表示形式の変更などについては、詳しく載せていないので、上記練習シートの説明の時に、教員が説明した方が良いでしょう。
- セットには Excel のファイルしかはいていませんが、Google スプレッドシートで行う場合は、Google ドライブにアップロードした後に、Google スプレッドシートとして保存しておくことをお勧めします。(Google 環境では、Excel ファイルも読み込めますか)

2. 実習用ファイルの生徒への配付方法

(1) Windows で共有サーバー等が生徒からアクセスできる場合。

共有サーバーに格納し、実習の開始時に生徒に自分のドライブにコピーさせる。

(2) Google classroom を使用して、Google スプレッドシートとして学習する場合。

[参考] 課題ファイルとして設定し、[各生徒にコピーを作成]を指定すると、各生徒の Google ドライブにコピーが作成されます。

